

H19年度総合評価(市民文化課所管施設)						
施設名		三の倉市民の里	文化会館	学習館	図書館	子ども情報センター
指定管理者名		(財)文化振興事業団	(財)文化振興事業団	(財)文化振興事業団	(財)文化振興事業団	
指定期間		5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	
設置目的		人と自然とのふれあいの 中で、青少年の健全育成 を図るとともに、広く市民 の生涯学習を推進するた めの宿泊研修施設。	市民の文化、芸術及び教 養の向上並びに福祉の増 進を図るための施設。	市民一人一人の学習・文化 活動を支援促進するととも に、生涯学習に係る事業の有 効的な実施の推進を図ること により、市民文化の向上に寄 与するための施設。	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存 して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、 レクリエーション等に資することを目的とする施設。	
報告書類等の提出状況		良好	良好	良好	良好	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	期待以上	良好	良好	良好
	市事業の実施	良好	期待以上	良好	良好	良好
	自主事業	良好	期待以上	期待以上	良好	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	51,814,536	180,980,195	158,572,681	157,337,194	
	内利用料金収入	6,335,175	27,364,600	12,356,050	-	
	内指定管理料	41,871,900	99,121,550	132,740,000	156,730,000	
	支出	51,814,536	180,980,195	141,186,166	144,242,607	
	収支	0	0	17,386,515	13,094,587	
市民利用者の声の反映		良好	良好	良好	良好	良好
全体的評価		独自の創意工夫により 様々な事業を展開し、利 用者確保に努めている。	文化会館の存在意義や文 化芸術の必要性が認知さ れるよう積極的な事業展 開を行っており、利用者の 増加に繋がっている。 また、積極的な修繕、設備 投資を行っており安全に 配慮している。	設備や事業面での見直し等 により利用者の満足度と利用 率の向上に積極的に取り組 んでいる。	読書ガイドの作成など、利 用向上を図った独自の取 組みが利用者に好評であ る。	高校生への情報の充実を 図っており、中高生の認知 度が上がっている。
利用人数・前年度比増減率		延べ20,132人 (前年度比:0.6%減)	延べ213,748人 (前年度比:3.3%増)	延べ93,182人 (前年度比:8.3%減)	延べ156,549人 (前年度比:1.4%減)	延べ4,819人 (前年度比7.7%減)
増減の理由		ほぼ昨年と横ばいであ る。	積極的な事業展開によ る。	ロビーコンサートの利用人数 はカウントしていないので、実 際にはもっと多いと思われ る。	ほぼ昨年と横ばいである。	貸出冊数も減少しており、 全体的に利用者が減少し たと思われる。

H19年度総合評価(市民文化課所管施設)						
施設名	旭ヶ丘公民館	市之倉公民館	養正公民館	南姫公民館	脇之島公民館	
指定管理者名	(財)文化振興事業団	(財)文化振興事業団	(財)文化振興事業団	(財)文化振興事業団	(財)文化振興事業団	
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	
設置目的	地域住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする施設。					
報告書類等の提出状況	良好	良好	良好	良好	良好	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好	良好	良好
	市事業の実施	良好	良好	良好	良好	良好
	自主事業	良好	良好	良好	良好	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	22,294,381	20,301,919	23,018,222	23,424,952	22,161,862
	内利用料金収入	-	-	-	-	-
	内指定管理料	20,725,000	19,224,000	21,397,000	22,267,000	21,144,000
	支出	19,500,921	18,804,861	20,238,054	22,299,626	19,052,234
	収支	2,793,460	1,497,058	2,780,168	1,125,326	3,109,628
市民利用者の声の反映	良好	良好	良好	良好	良好	
全体的評価	概ね良好に管理されている。	概ね良好に行われている。また、地域と一体となった事業推進などにより優良公民館表彰(全国)を受賞。	概ね良好に管理が行われている。	概ね良好に管理が行われている。	概ね良好に管理が行われている。	
利用人数・前年度比増減率	延べ60,306人 (前年度比:0.6%増)	延べ33,186人 (前年度比:1.2%増)	延べ67,403人 (前年度比:17.4%増)	延べ67,546人 (前年度比:7.7%増)	延べ33,358人 (前年度比:5.1%減)	
増減の理由	ほぼ昨年と横ばいである。	ほぼ昨年と横ばいである。	積極的な事業展開による。	地域の特性を活かしたスローライフ事業の積極的な推進	全体としては減となったが、有料施設の利用は増えている。	

H19年度総合評価(市民文化課所管施設)

施設名	小泉公民館	精華公民館	市民活動交流支援センター		
指定管理者名	(財)文化振興事業団	(財)文化振興事業団	多治見まちづくり株式会社		
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	4年(H18/4/1～H22/3/31)		
設置目的	地域住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする施設。		市民が自発的に行う公益性のある活動で営利を目的としないものの実施に係る市民交流の場を設け、もって市民活動を支援するとともにその健全な発展の促進に寄与することを目的とする施設。		
報告書類等の提出状況	良好	良好	若干不備あり		
運営・利用状況	利用状況	良好	良好		
	市事業の実施	良好	良好		
	自主事業	良好	良好		
施設管理状況	施設管理	良好	良好		
	備品管理	良好	良好		
	その他管理	良好	良好		
収支状況(円)	総収入	24,044,107	24,700,307	5,707,000	
	内利用料金収入	-	-	-	
	内指定管理料	22,444,000	23,102,000	5,487,000	
	支出	22,059,058	22,403,698	5,266,453	
	収支	1,985,049	2,296,609	440,547	
市民利用者の声の反映	良好	良好	良好		
全体的評価	概ね良好に管理されている。	概ね良好に管理されている。	書類の提出が遅れたが、それ以外は概ね良好に管理されている。 活動支援対象をNPOだけでなく個々の市民にアプローチするなど積極的な取り組みが必要である。		
利用人数・前年度比増減率	延べ110,134人 (前年度比:68.4%増)	延べ80,420人 (前年度比:10.4%増)	延べ8,960人 (前年度比:11.1%増)		
増減の理由	ロビーの利用方法を改善したことや、展示等を行った結果、大幅な利用者増となった。	講座の企画等により利用拡大に努めた結果によるものと思われる。	会議スペースの利用が増えたことによる。		

H19年度総合評価(子ども支援課所管施設)						
施設名	池田保育園	なかよし療育センター	旭ヶ丘児童センター	根本児童センター	市之倉児童センター	
指定管理者名	(福)いしずえ会	(福)社会福祉協議会	(福)社会福祉協議会	(福)社会福祉協議会	(福)社会福祉協議会	
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	
設置目的	保育に欠ける乳児又は幼児を保育することを目的とする。	心身に障害のある幼児に対し、通園の場を設け、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、相談及び健診を行い、その育成を支援するための心身障害児通園施設。	本市に居住する幼児及び少年に健全なる遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにするための指導をおこなう施設。			
報告書類等の提出状況	良好	良好	良好	良好	良好	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好	良好	良好
	市事業の実施	良好	良好	良好	良好	期待以上
	自主事業	なし	なし	なし	なし	なし
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	101,663,639	38,380,500	9,885,440	10,569,400	9,617,100
	内利用料金収入	-	-	-	-	-
	内指定管理料	96,538,315	38,050,500	9,723,000	10,350,000	9,387,000
	支出	97,725,761	42,717,933	10,336,652	9,983,726	10,779,289
	収支	3,937,878	-4,337,433	-451,212	585,674	-1,162,189
市民利用者の声の反映	良好	期待をやや下回る	良好	良好	良好	
全体的評価	保育所管理・保育所運営自体は概ね市の方針を踏まえており良好であるが、他の幼保小との連携において不十分な面と、保護者に対する説明責任において、各職員が果たすまでに至っていないと感じられる部分がある。	概ね良好である。 市民の声の反映については、苦情に対する初期対応のまずさと迅速な対応ができなかったことにより、解決に時間を要したケースがあったため、職員指導を徹底し、誠意をもって対応されたい。	概ね良好である。 指導員による個々の児童への積極的な指導により、昨年度に比べ状況は徐々に改善されてきている。	概ね良好である。	概ね良好である。	
利用人数・前年度比増減率	延べ1,057人 (前年度比:8.0%減)	利用人数:5,300人 (前年度比0.9%増)	利用人数:26,204人 (前年度比9.1%減)	利用人数:26,631人 (前年度比:5.4%減)	利用人数:18,690人 (前年度比12.77%増)	
増減の理由	8.0%の減となっているが、定員90名に対して、年間を通してほぼ満員の状況である。	ほぼ前年どおり。	4月、5月に施設の破損箇所を改装しており、その期間の利用が減少したため。	根本児童センター前の道路工事が長期にわたったため、安全面から来館を控える人がいたためと考えられる。	乳幼児対象事業における工夫により、乳幼児親子の来館者が増えたためと思われる。	

H19年度総合評価(子ども支援課所管施設)						
施設名	脇之島児童センター	坂上児童館	本土児童館	共栄児童館	中央児童館	
指定管理者名	(福)社会福祉協議会	(福)社会福祉協議会	(福)社会福祉協議会	(福)社会福祉協議会	(株)日本保育サービス	
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	
設置目的	本市に居住する幼児及び少年に健全なる遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにするための指導をおこなう施設。					
報告書類等の提出状況	良好	良好	良好	良好	良好	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好	良好	良好
	市事業の実施	期待以上	期待以上	期待以上	良好	期待以上
	自主事業	期待以上	なし	なし	なし	なし
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	10,378,820	9,356,760	9,206,000	9,502,460	9,485,750
	内利用料金収入	-	-	-	-	-
	内指定管理料	10,161,000	9,146,000	9,067,000	9,277,000	9,330,000
	支出	9,218,416	11,373,809	10,797,650	9,327,310	9,393,600
	収支	1,160,404	-2,017,049	-1,591,650	175,150	92,150
市民利用者の声の反映	良好	良好	良好	良好	良好	良好
全体的評価	概ね良好である。	概ね良好である。	概ね良好である。	概ね良好である。	概ね良好である。	概ね良好である。
利用人数・前年度比増減率	利用人数:26,912人 (前年度比5.1%増)	利用人数:28,207人 (前年度比:1.1%増)	利用人数:16,651人 (前年度比19.48%減)	利用人数:26,052人 (前年度比:4.0%増)	利用人数:20,764人 (前年度比7.7%増)	
増減の理由	小学生の利用が大幅に増えたため、全体的な増加に繋がった。小学生の集合場所や集いの場所として用いられたためだと思われる。	個人利用での増加が見られたため、全体として若干の増加となった。	パソコンの不調により来館者が減った。 また、多世代間交流事業の中でまちづくり市民会議と共催で行う事業の参加者が大きく減少したため、来館者数が大幅に減少となった。	東山団地への転入による影響があったのではないかとと思われる。	乳幼児親子の利用が増えたため、全体として増加した。 地道な広報活動の成果によるものと考えている。	

H19年度総合評価(子ども支援課所管施設)					
施設名	大原児童館				
指定管理者名	(株)日本保育サービス				
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)				
設置目的	本市に居住する幼児及び少年に健全なる遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにするための指導をおこなう施設。				
報告書類等の提出状況	良好				
運営・利用状況	利用状況	期待以上			
	市事業の実施	期待以上			
	自主事業	なし			
施設管理状況	施設管理	良好			
	備品管理	良好			
	その他管理	良好			
収支状況(円)	総収入	9,300,250			
	内利用料金収入	-			
	内指定管理料	9,080,000			
	支出	9,227,600			
	収支	72,650			
市民利用者の声の反映	良好				
全体的評価	概ね良好である。				
利用人数・前年度比増減率	利用人数:26,089人 (前年度比32.2%増)				
増減の理由	地域のニーズを把握し、質の高いサービスの提供に努めた結果、大幅な利用増に繋がったのではないかとされる。				

H19年度総合評価(福祉課・高齢福祉課所管施設)						
施設名	総合福祉センター		高齢者能力開発研修センター	多容荘	サンホーム滝呂	ふれあいセンター姫
指定管理者名	(福)社会福祉協議会		(社)シルバー人材センター	(福)美濃陶生苑	(福)社会福祉協議会	(福)社会福祉協議会
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)		4年(H18/4/1～H22/3/31)	5年(H17/4/1～H22/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)
設置目的	児童、老人、障がい者、母子家庭等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに、市民の福祉活動を助長し、市民福祉の増進を図るための施設。		高齢者に就業の機会を提供するとともに、高齢者の生きがい活動を推進するための施設。	養護老人ホーム	児童、老人等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに市民の福祉活動を助長し、福祉の増進を図るための施設。	児童、老人等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに市民の福祉活動を助長し、福祉の増進を図るための施設。
報告書類等の提出状況	良好		良好	良好	良好	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	—	良好	良好
	市事業の実施	良好	良好	良好	良好	良好
	自主事業	良好	良好	良好	良好	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	116,513,007	2,596,000	95,839,123	27,452,050	27,340,850
	内利用料金収入	—	—	—	—	—
	内指定管理料	112,520,000	2,596,000	91,831,311	26,033,000	24,880,000
	支出	101,807,385	2,714,574	88,432,943	29,539,583	28,842,959
	収支	14,705,622	-118,574	7,406,180	-2,087,533	-1,502,109
市民利用者の声の反映	良好		良好	良好	良好	良好
全体的評価	協定書に基づき、事業を適正に執行している。		協定に基づき、適正に執行されている。	協定に基づき、適正に執行されている。	協定に基づき、適正に執行されている。	協定に基づき、適正に執行されている。
利用人数・前年度比増減率	老人福祉センター：45,698人(21.2%増) 障害者福祉センター：4,511人(12.0%減) 児童センター：50,364人(4.0%減) 母子福祉センター：5,782人(7.9%増) 会議室：30,795人(2.5%増) 合計：137,150人(5.0%増)		3,918人(相談者等を含む。)(前年度比:24.4%増)	利用人数:34人(平成19年度末時点)	利用人数 老人センター:25,627人(前年度比:0.5%減) 児童センター:34,389人(前年度比:11.1%増)	利用人数 老人センター:8,643人(前年度比:5.5%減) 児童センター:37,545人(前年度比:5.0%減)
増減の理由	障害者センターについては、H18年度集計にボランティアの人数も含めて合計したため、今年度は数字上減となっている。 老人センターについて、新しい教室を開催(健康麻雀)したことや編物教室の開催時間の延長をしたこと等から利用者が増加した。		高齢者無料職業相談所の開設日を増やしたため増加したと思われる。		老人センターの利用者数はほぼ横ばいだが、児童センターの利用者数が大きく伸びており、児童を対象とした事業の成果と考えられる。	教室の利用者数は伸びたものの、個人利用が伸び悩んだため、全体として減少した。

H19年度総合評価(産業観光課所管施設)

施設名	勤労者センター	文化工房	産業文化センター		
指定管理者名	(財)多治見市事業公社	(株)共栄電気炉製作所	(株)ビーウェル		
指定期間	3年(H18/4/1～H21/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)		
設置目的	勤労者の福祉の増進を図るための施設。	ものづくりと人の交流の場の提供を通して、来訪者の誘致を促進し、中心市街地の活性化に資するための工房・ギャラリー。	産業及び生活文化に関する事業の実施及び生活情報等の提供により、産業の振興を図り、市民の生活文化の向上に寄与するための施設。		
報告書類等の提出状況	良好	良好	良好		
運営・利用状況	利用状況	良好	良好		
	市事業の実施	—	良好		
	自主事業	良好	良好		
施設管理状況	施設管理	良好	良好		
	備品管理	良好	良好		
	その他管理	良好	良好		
収支状況(円)	総収入	9,360,750	20,829,201	74,896,337	
	内利用料金収入	—	2,929,201	12,721,437	
	内指定管理料	9,360,750	17,900,000	61,500,000	
	支出	8,869,461	20,529,905	67,028,299	
	収支	491,289	299,296	7,868,038	
市民利用者の声の反映	良好	良好	良好		
全体的評価	全体的に良好である。	利用者の声に応じた企画展や常設展、他施設と連携したイベント(織部賞)の実施など、工夫・改善がみられる。 マスコミへの情報発信を積極的に行い、集客力の向上につながっている。	全体的に適正に管理がされている。ただし、産業文化センターの設置目的を十分に認識し、設置目的に適合するような自主事業を今以上に開催する必要がある。また、施設の利用率を上げるための積極的な取り組みが必要である。		
利用人数・前年度比増減率	延べ24,183人 (前年度比:1.5%増)	延べ16,916人 (前年度比:17.0%増)	延べ73,623人 (前年度比:4.6%減)		
増減の理由	ほぼ前年度と横ばいである。	企画展、常設展等の開催や、マスコミへの積極的な情報提供により集客が増加したと思われる。	イベントプラザの利用率が低い。 また、全体の約6割を会議室使用が占めているため、さらなる利用率向上のために大ホールの利用を促進する必要あり。		

H19年度総合評価(建設総務課所管施設)

施設名	土岐川観察館	駐車場	
指定管理者名	河川自然環境保全復元団体 リバーサイドヒーローズ	(財)多治見市事業公社	
指定期間	3年(H18/4/1～H21/3/31)	3年(H18/4/1～H21/3/31)	
設置目的	土岐川の自然及び文化を活用し、市民の土岐川に対する関心を高めることにより、親しみのある河川づくり及び河川環境の保全を図ることを目的とした施設。	道路環境を整備し、交通に係る事故の防止と交通の円滑化を図り、かつ利用者の利便の増進に資するため。	
報告書類等の提出状況	良好	良好	
運営・利用状況	利用状況	良好	
	市事業の実施	期待以上	
	自主事業	良好	
施設管理状況	施設管理	良好	
	備品管理	良好	
	その他管理	良好	
収支状況(円)	総収入	15,575,779	61,687,000
	内利用料金収入	—	—
	内指定管理料	15,570,500	61,687,000
	支出	14,440,299	60,725,028
	収支	1,135,480	961,972
市民利用者の声の反映	良好	良好	
全体的評価	事業内容を熟知しており、また、関係機関(市民団体、自然団体、関係行政等)とのパイプが太いため、協働して実施できている。	各駐車場施設における管理運営状況は良好である。	
利用人数・前年度比増減率	延べ8,166人 (前年度比:4.9%増)	○自動車 一般利用:97,812件(前年度比4.0%減) 定期利用:114,356件(前年度比:7.4%増) ○自転車 一般利用:2,563件(前年度比6.5%増) 定期利用:3,838件(前年度比1.2%増)	
増減の理由	土岐川を中心とした多治見市内の自然に関する知識を持った職員がいるため、生物や環境についての質問や事業等の相談などで来館者が多いものと思われる。	自動車駐車場においては定期利用を促進しており、定期利用が増えた分、一般利用が減っていると考えられる。 自転車利用の増加は、ガソリン代の高騰やエコ通勤の推進等に伴って自転車利用者数が増えたためと考えられる。	

H19年度総合評価(教育総務課所管施設)				
施設名		屋外体育施設	体育館	
指定管理者名		(財)多治見市事業公社	(株)コパン	
指定期間		5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	
設置目的		市民の健康の増進を図るための運動場等。	市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もって市民の心身の健全な育成に寄与するための施設。	
報告書類等の提出状況		良好	良好	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	
	市事業の実施	良好	良好	
	自主事業	良好	良好	
施設管理状況	施設管理	良好	良好	
	備品管理	良好	良好	
	その他管理	良好	期待以上	
収支状況(円)	総収入	111,277,207	66,886,953	
	内利用料金収入	18,551,430	15,534,569	
	内指定管理料	82,425,000	51,352,384	
	支出	95,330,979	63,770,818	
	収支	15,946,228	3,116,135	
市民利用者の声の反映		良好	良好	
全体的評価		体育施設の維持管理については、これまでの実績に基づいて、清掃や修繕などが行われ、場内がきれいに維持されている。また、体育施設の運営管理についても、H18の経験を踏まえ、指定管理者としての責務について認識もできつつあり、利用者・周辺住民からの要望・苦情にも素早く対応するなど、概ね良好である。単年度収支差額が指定管理料の8%を越えており、その差額を市民サービス向上のため修繕費や自主事業費に充てるよう要望する。	指定管理者として利用者へのサービスを第一に考え、市民ニーズの把握に努め、ニーズにあった事業を展開するとともに、苦情にも真摯に対応しており、利用者からの評判も良い。特記する事項として、窓口マニュアルを作成し顧客サービスに努める姿勢を評価する。自主事業について、ニーズの把握に努め工夫した事業を展開しているが、参加者が少ない点を踏まえ、広報活動のさらなる展開や参加者拡大を念頭に自主事業の活性化を期待する。	
利用人数・前年度比増減率		利用人数：227,183人 (前年度比：12.09%増)	利用人数194,197人 (前年度比：2.39%減)	
増減の理由		天候に恵まれ、大会行事が順調に開催されたことや、星ヶ台競技場、旭ヶ丘運動広場の利用が増加したことが増加に繋がった。	種目協会主催の大会・主催事業が前年に比較して減少したことが利用人数の減少に繋がった。	